

基本方針

基本理念

遊ぶ

四季を通して、安全に、のびのびと体を動かすことができる遊びの場を提供します。

つながる

交流の場やプログラム、子育て支援を提供します。

楽しむ

気軽に立ち寄ることができ、居心地よく過ごせる場所を提供します。

遊びや運動ができる

年齢期や活動でゾーニングし、安心・安全に過ごせる

子どもも保護者も
気楽に立ち寄り
居心地よく過ごせる

多彩な子育て支援
プログラムの提供

子どもも保護者も
多様な交流が持て、不安
や孤立感を解消できる

ニーズに沿った
子育て支援への対応

公園の機能と
連携した施設

幅広い年代が
交流できる施設

地域との連携
地域の力の活用

対象年齢について

・植木委員からあったように、年齢は制限せず、運用段階で対応するのが良い。

年齢制限を設けると、対象年齢でない人は「自分の行く場所ではない」と認識してしまう。(小熊委員)

・対象年齢は制限しないほうが良い。

年齢の低い子と高い子の交流、幅広い年代の交流が会った方が良い。(大野谷委員)

・安心して過ごすためにも対象年齢は必要。ただし、公園もあり隣が東スポであるので入館者の年齢設定は難しい。

(部屋ごとに)入室できる年齢制限は設けつつ、涼む場、トイレ、休憩場などの一角は年齢制限しなくてもよい(椎谷委員)

・基本は、全年齢を対象。

ただし、基本理念に沿って、

「遊ぶ」は小学校低学年までを対象とした場所づくり

「つながる」は乳幼児と保護者を対象にした場所づくり

「楽しむ」は全年齢を対象にした場所づくりとする(伊藤委員)

施設利用者に年齢制限は設けない
ただし、機能ごとに対象年齢を設ける